



泊原発事故!



そのとき

本当に逃げられるの?

北海道電力泊原発で、もし福島第一原発と同じような事故が起きたらどうなるのでしょうか?

国と道の「避難計画」ではさまざまな対応策が考えられていますが、

本当に住民は放射能から逃れて、安全に避難することができるのでしょうか?

地元住民と北海道民の不安を残したままで、泊原発の再稼働は絶対に認めることはできません。

皆さんと一緒にこの問題を考えていきたいと思います。



⊗ 暴風雪・越波等による道路通行止 (2016年3月1日発生)

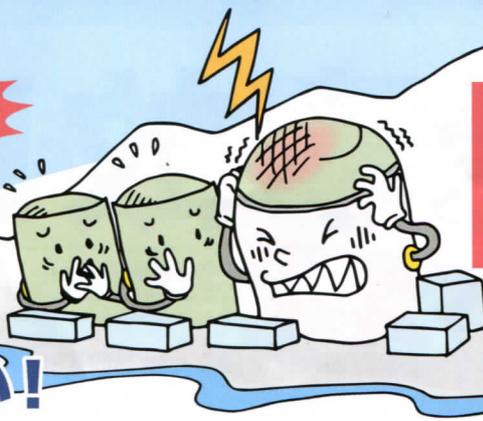
A ~ D 過去発生した道路状況

ふつうの暴風雪でも、これだけ通行止めに!

地震・津波・台風時に原発事故が起きたら、道路は寸断・大渋滞で逃げられません!

緊急事態!

原子炉が
どうしても
冷やせない!



避難計画は

放射能が出そうになったら避難指示?

最悪の場合

このままだと19分で核燃料がとけだし
1.6時間で原子炉容器がこわれます。
(北海道電力の3号機リスク評価資料による)

5km圏内の場合

避難計画では5km圏内の住民は、
被ばくするまえに避難することになっています。
しかし実際には「原子炉への全ての注水ができない」など
危機的な状況になるまで避難指示がでません。

屋内退避で大丈夫?

5km圏外の場合

このような状態になっても、5km圏外の住民にだされるのは
「屋内退避」の指示です。

暴風雪。5km圏内も屋内退避

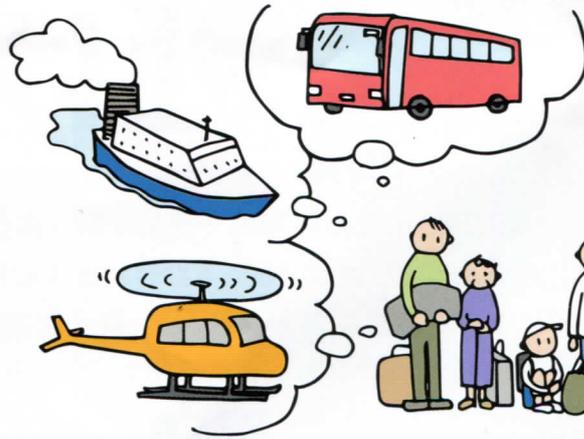
5km圏内でも、そのとき台風や暴風雪などに襲われていたら
「屋内退避」。
台風などが収まってから避難します。

あなたは何日 たえられますか?

窓には目張りをし、換気もできません。
事故のとき外出中だったら、近くの
公共施設で屋内退避をします。
大勢で、換気もできずに…
危険がせまっているかもしれないのに…
しかも建物が被ばくを防いでくれるのは、
コンクリートでも50%ていどです。



バスは本当に来るの?



船もヘリも
こない?



もっと早く逃がして!

重病人はおいていくの?



移動にリスクのある患者
などは放射線防護施設
に屋内退避します。

えっ! 逃げちゃいけないの?

地震などの
複合災害だったら?

原発で事故が
発生しました。
屋内退避してください。



家や避難所が壊れたら?
避難所までの道が崩れたら?

被ばく計画?

放射能が出てから逃げるの?

たとえばその日…

雪や雨は上空の放射性物質をあつめて降ってきます。

たとえばその日、雪が降っていたら…放射性物質を含んだ雪が降り積もる中、住民たちは逃げていかなければなりません。



放射能が降り積もる中、誰が除雪にきてくれるのでしょうか?



避難先は、30km圏外のホテルや旅館です。

観光客が逃げていなくなるまで体育館などの一時滞在所で過ごさなければなりません。

放射能汚染が広がれば、避難先のホテルなどからも逃げなければならないかもしれません。

食べ物はだいじょうぶ?



セシウムの場合、たとえば水は200ベクレル/kg、米は500ベクレル/kg以上で摂取制限の指示がでます。平常時とくらべ、少なくとも水は400倍、米は1000倍の汚染値です。

いつまで?



水はどうなる?



避難計画もない ヨウ素剤もない

30km圏外

30km圏外でも毎時20マイクロシーベルトを超えると避難指示がでることになっています。しかし30km圏外では避難計画そのものがありません。ですからヨウ素剤の備蓄もありません。(札幌市の一部をのぞく)

札幌にも放射能が！

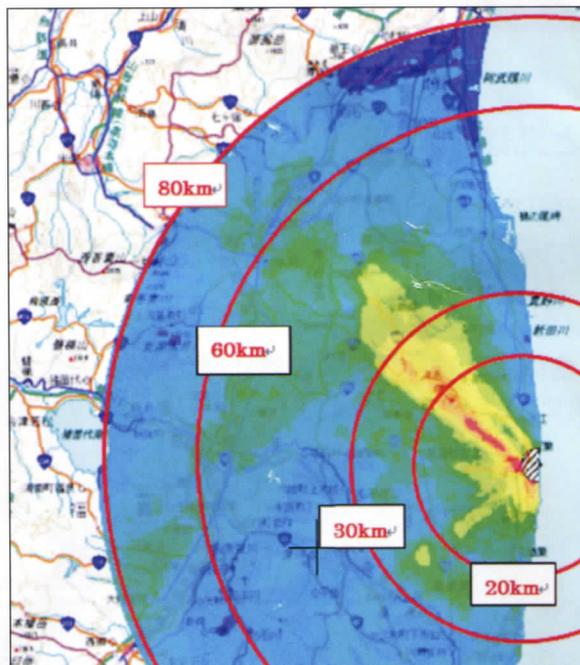


こんなに飛んだ放射性物質

国と道の避難計画は30km圏内に限って設定されていますが、右図のように、福島原発事故では、高濃度の放射性物質が風下に向かって60～80kmも拡散しました。

泊原発5km圏内の住民の避難先は、札幌市内のホテルなどです。泊～札幌では西風が吹くことが多く、札幌は泊のまさに風下に位置します。直線距離ではわずか65km。福島原発と、福島市の距離と同じです。

ちがうのは、北海道はほとんどが泊原発の風下になることです。道東も汚染されます。逃げて安全になる場所はありません。

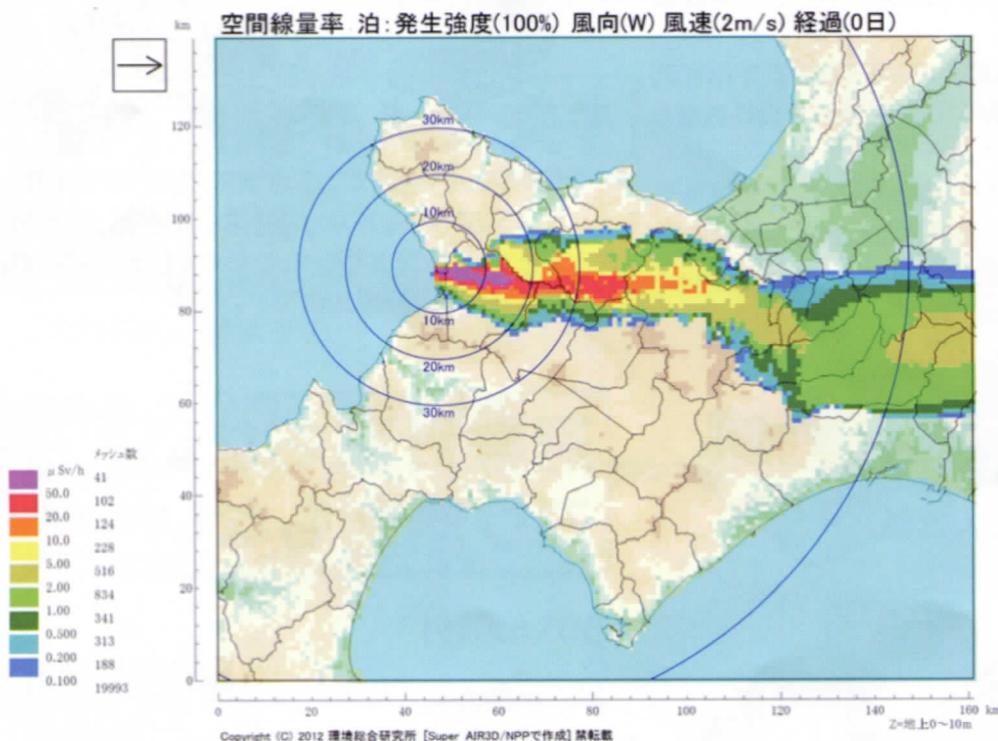


福島第一原発からの拡散図
文部科学省放射線量等分布マップ
<http://ramap.jaea.go.jp/map/>
に同心円を加筆

200万人の札幌市民はどこへ避難するの？

西風が吹くとき、札幌での放射線量は、毎時1～20マイクロシーベルト以上にもなると予測されます。国が認める一般人の追加被ばく線量は毎時0.23マイクロシーベルトですから、その5～80倍以上！

札幌も、即刻、避難すべき地域になるのです！



(株)環境総合研究所、Super Air 3D/NPP による泊原発からの放射性物質の拡散予測図。

西風、風速は毎秒2mに設定。

この図は、(株)環境総合研究所(東京都品川区)の許可を得て掲載させていただいており、無断転載は禁じられております。

発行：泊原発を再稼働させない北海道連絡会

問い合わせ先：泊原発の廃炉をめざす会事務局 札幌市北区北8西6-2-23-806
Tel:011-594-8454 FAX:011-594-8455
E-mail:info@tomari816.com URL:http://tomari816.com

このパンフレット作成・配布へのカンパのご協力をお願いします(振込み用紙にパンフ・カンパとご記入下さい)。
2016年10月8日発行 ※無断転載を禁じます。

郵便振替口座

02790-1-100850

加入者名 泊原発の廃炉をめざす会